

## 2023年1月1日～2023年12月31日の間に 当院外来においてオピオイド鎮痛薬の治療を受けられた方 及びご家族の方へ

「外来におけるオピオイド鎮痛薬使用患者に対しての薬剤師の取り組み」へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	薬剤師	矢部	佑香里
研究分担者	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	薬剤師	藤原	真亜子
	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	薬剤師	山名	真由
	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	薬剤師	草信	晴美
	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	部長補佐	滝波	昇悟
	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	主任	安尾	哲郎
	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	副主任	渡辺	麻里子
	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	副主任	川西	仁美
	川崎医科大学総合医療センター	薬剤部	部長	監物	英男

### 1. 研究の概要

近年、がん患者への緩和ケアは早期化しており、がん治療と並行して外来でオピオイド鎮痛薬を導入する例も増加しています。当薬剤部では、2023年6月1日から当院外来でオピオイド鎮痛薬を使用している患者さんに対し、薬剤師による面談を行っております。今回、開始後7か月の活動状況を振り返り、今後の活動に活かすべく調査を行います。

### 2. 研究の方法

#### 1) 研究対象者

2023年1月1日～2023年12月31日の間に川崎医科大学総合医療センター外来においてオピオイド鎮痛薬の治療を受けられた方を研究対象とします。

#### 2) 研究期間

倫理委員会承認日～2025年12月31日

#### 3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院外来で、オピオイド鎮痛薬を使用している患者さんを対象に調査を行います。調査項目は、薬剤師介入件数、処方提案件数、処方提案受け入れ率等です。更に処方提案の具体的な内容について詳しく調べます。2023年1月1日から5月31日までの患者さんを「面談開始前」として面談開始前後で比較検討します。

#### 4) 使用する情報の種類

情報：年齢、性別、既往歴、治療歴、処方提案件数、処方提案内容、処方提案受け入れ率、使用薬剤、痛みの評価指標【NRS(numeric rating scale)、FRS(face rating scale)等】、オピオイド鎮痛薬による副作用等の発生状況、臨床検査値【腎臓の機能、肝臓の機能等】等

#### 5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合医療センター薬剤部内のパスワード等で制御されたコンピューターに保存させていただきます。

#### 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2025年9月30日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

#### < 問い合わせ・連絡先 >

川崎医科大学総合医療センター 薬剤部

氏名：矢部 佑香里

電話：086-225-2111 内線 80302（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-232-8343

E-mail：y.tsuji@hp.kawasaki-m.ac.jp

#### 3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。